

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

| | |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究の拒否 | 患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。 |
| 研究課題名 | 当院における 非浸潤性膀胱癌に対する TURBT のバリエーションについての研究 |
| 研究機関名 | 静岡県立総合病院 |
| 研究責任者 | 吉村耕治 |
| 研究期間 | 静岡県立総合病院院長許可後（2023年2月）～ 2028年3月 |
| 対象者 | 2016年1月以降に当院で経尿道的膀胱腫瘍切除を施行し、病理にて非浸潤性膀胱癌（minimal invasion の pT1 を含む）と診断された患者さんを対象にしています。 |
| 当該研究の意義・目的 | 非浸潤性膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術（Transurethral resection of the bladder tumor, 以下 TURBT）は標準的な治療法ですが、TURBT 術中の腫瘍病変の確認方法や術後の抗癌剤療法の実施可否及び要否、術後再発の有無確認の検査方法など、様々な点で患者さんごとに違いがあります。 本研究では、これらの個々の違いがどのような患者背景と関連するかを後ろ向きに検討することを目的とします。 |
| 方法および研究で利用する試料・情報について | 対象となる患者さんの診療録から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、合併症、既往歴、身長、体重など）・初発時の症状の有無・TURBT 術実施前、実施中、実施後の検尿所見、手術記録、術後の検査記録など |
| 個人情報の開示に係る手続き | 個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。 |
| 資料の閲覧について | あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。 |
| 問合せ先 | ◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 泌尿器科 吉村耕治 代表 054-247-6111 |